

# E32D4

- ・ 2段階スピードファン
- ・ 蒸気噴霧モード
- ・ マルチステージ調理
- ・ Optional Core Temp Probe (オプション)

注1 : 製造番号が 759469 以降の機器については、  
当マニュアルを参考にしてください。  
(旧バージョンのマニュアルから記載の変更があるため)

注2 : 当マニュアルは、MOFFAT社の英語版マニュアル(#237456-1)の  
以下のセクションのみを翻訳したものです。

- ・ Operation
- ・ Programming
- ・ Controller – Operator Settings

内容に不明な点がある場合は原文を参照ください。

注3 : オプションであるOptional Core Temp Probeについては、  
記載を省略しています。(または灰色の文字になっています)

**turbofan**  
CONVECTION OVEN SYSTEMS

**MOFFAT**

**BLUE SEAL**

**EMJ**  
Edward Meise Japan

エドワード ミース ジャパン リミテッド

〒252-0335 神奈川県相模原市南区下溝1359 EMJビル

電話 042-777-7131 ファクス 042-777-7132

メール sales@edwardmeisejapan.com

Web <http://www.edwardmeisejapan.com/>

# 操作

## 操作方法



注意

本機使用中熱くなります。



警告

前面のドアを開ける際は熱風に注意

本機を正しく使うためには以下の説明を必ず一読下さい。

185

### 温度表示

通常はプリセット温度を表示  
"TEMP"ボタンと同時使用で、  
実際の庫内温度を5秒間表示



### SteamボタンとLED

蒸気量設定用、またはマニュアル  
モードで蒸気噴霧用  
LED点灯時は自動噴霧セット済み、  
又は手動噴霧中

温度調整用つまみ

125

### 時間表示

最長180分  
最短10分の焼成時間の表示



### On-Off/LightボタンとLED

デュアル機能ボタンで、  
一回押しで本機をOn  
焼成中に押すとランプのOn-Off  
長押し(約2秒)で本機Off

時間調整用つまみ



### プログラムボタンとLED

クッキングプログラム選択用と  
パラメーター設定用



### TempボタンとLED

5秒間庫内温度を表示(LEDが点滅)  
ヒーターエレメントOnの時、LEDもOn.



### Fan LoボタンとLED

庫内ファンの高速/低速切替用。  
低速時にLEDがOn



### Timer-Start/StopボタンとLED

- ・アラーム解除
- ・Core Temp Mode開始
- ・タイマー始動(マニュアルモードで)
- ・一時停止(マニュアル/プログラムモード)
- ・タイマーリセット(マニュアルモード)
- ・プログラム始動(プログラムモード)
- ・プログラム解除とプログラムリセット(プログラムモード)

Core Probe 接続ポイント(オプション)

# 操 作

## マニュアルモード

マニュアルモードの場合の設定域は

- 温度 50~250℃
- タイマー 0~180分
- ファン速度 高速/低速
- 蒸気噴霧 Off / On
- 庫内灯 Off / On

## プログラムモード

プログラムモードでは20種類の設定が可能

各プログラムの内容は:

- 温度 50~250℃
- タイマー 0~180分
- ファン速度 高速/低速
- 蒸気噴霧 Off / On

## マニュアルモードからプログラムモードへの変更



プログラムモードへ変更するには  
"Program"ボタンを押す。LEDが点灯する。  
マニュアルモードへは再度"Program"ボタンを押す。

## ファンスピード

2速用ファンを使用

- 高速
- 工場セットの速度
  - 通常使用に適している
  - クッキング時間が短縮され、製品が均一となる
- 低速
- オプションでの設定となる
  - それには"FAN LO"ボタンで設定する
  - クッキング時間がゆっくりにためファンの影響が少ない
  - ケーキやマフィンの焼成に適している

始動時にはいつでも高速スピードとなる

マニュアルモードの際はスピードはいつでも変更できる

プログラムモードでは設定されたスピードとなる

## ファンスピードの変更



"FAN LO"ボタンを押して低速に変える。LEDが点灯する。  
高速に戻すにはボタンを再度押す。

## 蒸気噴霧モード

蒸気噴霧には6種類があり、一分間あたりの噴霧回数で選定できる。

- H-0 マニュアル噴霧モード 自動噴霧はOff
- H-1 自動噴霧サイクル中1回の噴霧パルス
- H-2 2回
- H-3 3回
- H-4 4回
- H-5 5回(最大)

## 蒸気噴霧モードの設定



蒸気噴霧モードには"Steam"ボタンを押す。LEDが点灯する。  
サイクル中は設定した回数で噴霧される。

- \* H-0設定時には"Steam"ボタンを押せばいつでも蒸気噴霧が得られる
- \* H-1からH-5までの設定の場合はプログラム進行中にのみ蒸気噴霧となる
- \* 噴霧回数の設定には焼成温度を考慮する  
(100℃以下では蒸気にならない)

## 蒸気噴霧モードの変更



"Steam"ボタンを長押ししてH-1~5のいずれかが  
上部ディスプレイで点滅する。

"TEMP"つまみを回して必要な回数を選択する。

"Steam"ボタンを押して確定する。

## Core Temp Cooking モード(オプション)

(特注キットのため、本書での説明は省略とします。)

# 操作

## マニュアルモードでの操作

スタートアップ時の設定値は以下の通りです：

- 焼成温度は150℃
- タイマーは未設定で、---を表示
- 蒸気噴霧はマニュアル噴霧に設定
- ファンスピードは高速

### 1. 焼成温度の設定



“TEMP”つまみを回して必要温度を選定する  
+方向：温度が上がる(Max.260℃)  
-方向：温度が下がる(Min.60℃)

注)本機はタイマーを使用しなくても使用できます

### 2. タイマーの設定



“Timer”つまみを回して必要時間を選定する  
+方向：時間が伸びる(Max.180分)  
-方向：時間が短くなる(Min.1分)

注)タイマーは、最長時間である **175** にも設定できる。  
この場合、下部ディスプレイに経過時間が表示される。

### 3. 蒸気噴霧モードの設定



“Steam”ボタンを約3秒長押しする。  
“TEMP”つまみを回し必要な噴霧回数を選択する。  
“Steam”ボタンを押して確定する。

注)回数表示については7ページを参照

### 4. ファンスピードの設定



“FAN LO”ボタンを押してファンスピードを変更する。  
低速時にはLEDが点灯する。

### 5. タイマーを始動させる



“Timer-Start/Stop”ボタンを押して、タイマー機能を始動させるとLEDが点灯する。  
“Timer-Start/Stop”ボタンを押している間、又は前面ドアを開けている間は、タイマー機能は一時停止し、ファンとヒーターが“Off”になる。この間、LEDが点滅する。  
“Timer-Start/Stop”ボタンを約3秒長押しすれば、タイマーをキャンセルできる。

### 6. Time-Upアラーム(クッキングタイム完了)のキャンセルの方法



設定したクッキングタイムタイム完了時、アラームが鳴り、下部ディスプレイが点滅する  
- “Timer-Start/Stop”ボタンを押して、アラームをキャンセルする。  
この時、庫内は設定温度を継続し、表示は設定温度と時間に戻る。  
- 又は、オーブドアを開ければアラームがキャンセルでき、ファンとヒーターも止まる。  
オーブドアを閉めれば設定温度でのクッキングが再開される。表示は設定温度と時間に戻る。

注)上記の設定は本機使用中いつでも変更ができる。



- ・ 庫内の実際の温度を確認するには  
調理中に“TEMP”ボタンを押すと、上部ディスプレイに5秒間表示される。  
その後、設定温度の表示に戻る。

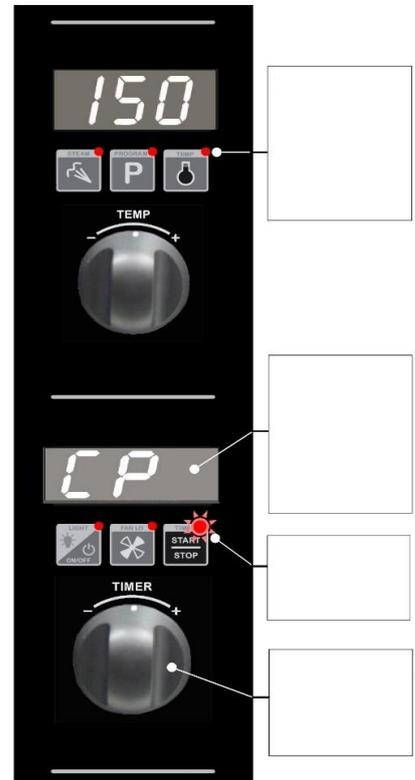


# 操 作

## Core Temp Probe (オプション) の使用法

これには特注品であるプローブキット#236060を必要とします。

(日本語訳は省略)



# 操作

## プログラムモードでの操作

オーブンは最大で20のプログラムをあらかじめ設定することができます。各プログラムは最大で3つのステージを含みます。初期状態では、何もプログラムされていません。

### 1. プログラムの選択



プログラムボタンを押す。  
上部ディスプレイに選択中のプログラム番号が表示される。



+方向に回すと、順にプログラムがスクロールされる。  
-方向に回すと、逆順にスクロールされる。

下部ディスプレイに **PrH** が表示される。オーブンは予熱状態となる。  
予熱が完了するまでは、プログラムは開始されない。

### 2. 予熱の完了

下部ディスプレイに **rdy** が表示されると、予熱は完了となる。  
アラーム音が鳴る。

製品をオーブンの中へ入れる。

### 3. CORE TEMP PROBEの接続(オプションのため省略)

### 4. プログラムの開始



"Timer-Start/Stop"ボタンを押すと、調理プログラムが開始される。

- ・タイマー作動中に"Timer-Start/Stop"ボタンを押すと、タイマーは中断され、ファンと加熱がオフになる。  
タイマーが中断されるとLEDが点滅する。
- ・3秒間"Timer-Start/Stop"ボタンを押し続けると、プログラムをキャンセルし、予めセットしてあるプログラムに戻る。

プログラム実行中、上部と下部のディスプレイには以下が表示される。

- ・上部ディスプレイにはプログラム番号 例:**PO1** が表示される。
- ・下部ディスプレイには以下のいずれかが表示される。
  - 残り時間
  - 経過時間(プログラム・ステージ がCP または InF に セットされている場合)
  - "CP"とCore Probe Set Temp が交互に表示 (Core Probe Stageで使用中的の場合)

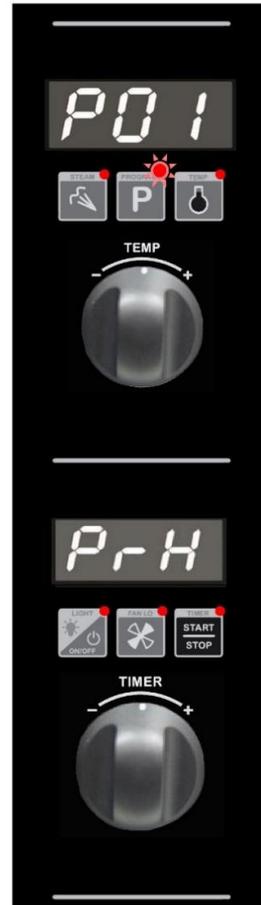
### 5. プログラムの終了(調理完了)

プログラムが終了するとアラームが鳴る。



・アラームを止めるために、"Timer-Start/Stop"ボタンを押す。オーブンは設定温度で調理を続けている。  
ディスプレイの表示は、上部がプログラム番号、下部が合計プログラム時間になる。

・あるいは、オーブンのドアを開けると、アラームがキャンセルされ、ファンと加熱がオフになる。  
設定温度で調理を再開するためにはオーブンのドアを閉める。  
ディスプレイの表示は、上部がプログラム番号、下部が合計プログラム時間になる。



プログラムモードで  
作動中は"プログラム  
LED"が点灯する。

# 操作

追加の調整（これらはプログラムモードが作動中に調整することができます。）

注意：調理中の調整はプログラムには保存されません。

## A. ステージ番号の確認と、残りのステージ時間

プログラム番号とステージ番号を、上部ディスプレイに表示します。例えば、「3.1」というのは、プログラム番号が「3」で、ステージ番号が「1」であることを示します。そして下部ディスプレイには、現在のステージの残り時間が表示されます。

- プログラム調理中に“P”ボタンを押す。  
または
- タイマーつまみをどちらかの方向に回す。

・上部ディスプレイには次のように表示される。 **3.1**（プログラム番号とステージ番号）

- ・下部ディスプレイには以下のいずれかが表示される。
  - 現在のステージの合計残り時間  
または
  - 現在のステージの合計経過時間（ステージが“Inf”に設定されている場合）  
または
  - Core Probe Set Temp（ステージが“CP”に設定されている場合）  
または
  - “CP”とCore Probe Set Temp が交互に表示（Core Probe Stageで使用中の場合）

ディスプレイの表示は5秒で元に戻る。

## B. プログラム調理中の“TEMP”つまみの使用

### ・設定温度の確認



“TEMP”つまみを（どちらかの方向に）回すと、上部ディスプレイに現在のステージの設定温度が表示される。ディスプレイは5秒後に通常表示に戻る。

### ・設定温度の調整



“TEMP”つまみを（どちらかの方向に）3秒間押し続けると、“温度設定モード”になる。“TEMP”つまみで一時的に現在のステージの温度を調節することができる。温度が変更されると、5秒後に“温度設定モード”は終了する。



上記のオープンでは、設定温度を150°Cから175°Cに上昇させた。

## C. プログラム調理中の“TIMER”つまみの使用

### ・ステージ番号と残り時間の確認



“TIMER”つまみを（どちらかの方向に）回すと、通常表示（プログラム番号、合計残り時間）から、現在のステージ状況の表示（ステージ番号、ステージの残り時間）に切り替わる。ディスプレイは5秒後に通常表示に戻る。

### ・残り時間の調整 / CORE PROBE SET TEMP の調整



“TIMER”つまみを（どちらかの方向に）3秒間押し続けると、“タイマー編集モード”になる。“TIMER”つまみで一時的に以下の調整を行うことができる。

- Core Probe Set Temperature  
または
- ステージの残り時間

値が変更されると、5秒後に“タイマー編集モード”は終了する。残り時間は0～180分の間で調整することができるが、“Inf”または“CP”に設定することはできない。

Core Probe Set Tempは50～90の°Cの間に設定できる。

注意：ここでの変更は、現在のステージのみに適用され、以降のステージでは、プログラムされていた設定に戻ります。



上記のオープンでは、Core Probe Temperatureを、54°Cから75°Cに上昇させた。

# 操 作

## D. 蒸気噴霧設定の変更



- “Steam”ボタンを3秒間押し続ける。
- “TEMP”つまみを回して、望ましい蒸気噴霧レベルを選択する。(H0～H5)
- “Steam”ボタンを押して設定を完了する。

注意 : 蒸気噴霧レベルについての詳細は、7ページの蒸気噴霧モードの記載を参照してください。

## E. ファンスピードの変更



- ファンのスピードは“FAN LO”ボタンを押して変更する。
- 低速が選択されている場合は“FAN LO”ランプが点灯する。

## F. 実際のオープン温度の確認 / 実際のCORE PROBE TEMPERATUREの確認



- 調理中に“TEMP”ボタンを押す。上部ディスプレイに、設定温度が2秒間表示される。
- その後、上部ディスプレイに実際の温度が2秒間表示される。
- 同時に、下部ディスプレイに実際の Core Probe Temperatureが4秒間表示される。
- 4秒後、ディスプレイ表示はプログラム番号に戻る。

## G. ステージ終了アラームが鳴っている際の、ステージ時間の延長

ステージの終わりに、次のステージに自動的に進むまでの1分間、終了アラームが鳴り続ける。(“ALr”パラメータがOnの場合) アラームが鳴っている間、ちょうど今終わったステージに対して、追加の調理時間を設定することができる。



- “TIMER”つまみを回して3秒間押し続け、タイマー編集モードに進み、このステージに対する追加時間を設定する。
- 必要とされる時間を設定後、



- “Timer-Start/Stop”ボタンを押し、このステージの調理を再開する。
- または
- 自動再開機能が次のステージに調理を進めるのを待つ。(1分後にアラームが鳴る)



- 追加の調理時間が終了した時、ステージ終了のアラームが鳴る。次のステージに進むために
- “Timer-Start/Stop”ボタンを押すか、1分の休止の後、自動的に次のステージに進む。

## H. ライトのON / OFF



- オープンが“ON”のときはいつでも、“On/Off-Light”ボタンを押すことで、オープンライトのON/OFFができる。
- 電球の寿命を延ばすために、自動消灯設定を行うこともできる。
- 工場出荷時は、自動消灯設定はオフに設定されている。(再度Lightボタンが押されるまで、ライトは点灯したまま)
- 自動消灯設定を行うには、16ページの「コントローラー - オペレーターセッティング」のセクションを参考にすること。

注意 : ここでの変更は、現在のステージのみに適用され、以降のステージでは、プログラムされていた設定に戻ります。

# プログラミング

## プログラミング

オープンは最大で20のプログラムをあらかじめ設定することができます。各プログラムは最大で3つのステージを含みます。初期状態では、何もプログラムされていません。プログラムを設定するためには以下を実行してください。

### 1. プログラムモードの開始



“Program”ボタンを押す。LEDが点灯する。

### 2. 設定するプログラムの選択 (P01~P20)

“TEMP”つまみを回して、設定するプログラムを選択する。上部ディスプレイに、選択したプログラムが表示される。

### 3. プログラムモードの実行



“Program”ボタンを、プログラムモードへのエントリーが行われたことを示すビープ音が聞こえるまで押し続ける。上部ディスプレイに **3.1** のような、プログラムとステージが表示される。  
(上記の例では、プログラム3, ステージ1を意味する)

プログラムモードである間は、“Program”ボタンのLEDが点滅する。

### 4. ステージのアクティベート

注意 : 複数のステージが使用できない場合(16ページの「コントローラー - オペレーターセッティング」のセクションの、パラメーター“StG”を参照)は、ステップ6は省略してください。それ以外の場合は以下の手順を実行してください。

各ステージには“TEMP”つまみを回すことで、アクセスすることができる。初めてプログラムを編集するときは、最初のステージだけが可視化されており、それはデフォルトで“Off”になっている。ステージの変更のためには、その状態を示すパラメーターを“Off”から“On”に設定する。(ステージのアクティベート)

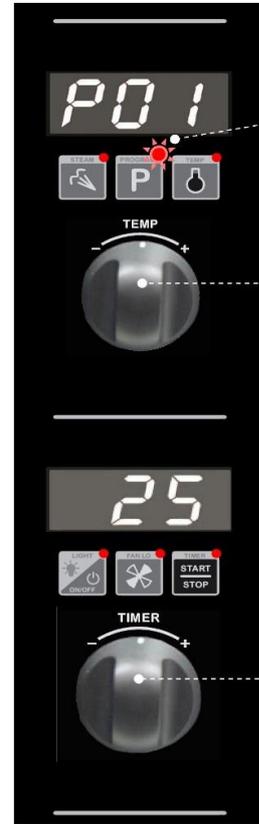
・ステージを“On”にする。  
“Timer”つまみを時計回りに回す。

・ステージを“Off”にする。  
“Timer”つまみを反時計回りに回す。

注意 : 最後にアクティベート(“On”)したステージだけを“Off”にすることができます。

“TEMP”つまみを回す。

＋方向 : 次のステージに進む  
－方向 : 前のステージに戻る



プログラムモードの操作中は“Program”ボタンのLEDが点灯する。

プログラムモードでは“TEMP”つまみは  
・プログラム  
・ステージ  
を選択するのに使用する。

そして、  
・調理温度  
・蒸気噴霧レベル  
・ファンスピード  
を設定できる。

プログラムモードでは“Timer”つまみは  
・Core Probe.  
を選択するのに使用する。

そして、  
・時間  
・Core Probe  
Temperature.  
を設定できる。



プログラム3 ステージ1  
状態 : ON



プログラム3 ステージ2  
状態 : ON



プログラム3 ステージ3  
状態 : OFF

# プログラミング

## 5. 設定するステージの確認



プログラムの設定を始めるには“Program”ボタンを押す。上部ディスプレイに、設定対象のステージが表示される。

## 6. オープン温度の設定

\*上部ディスプレイが点滅する\*

必要とされる温度を選ぶために、“TEMP”つまみを回す。

- ＋方向：温度上昇（最大 260℃）
- －方向：温度低下（最低 60℃）

“P”ボタンを押すと温度設定が確定し、調理時間/Core Temp Probeの設定画面へ移る。

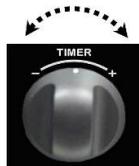
## 7. 調理時間 / Core Temp Probe の設定

\*下部ディスプレイが点滅する\*

“Timer”つまみは、Core Temp Probeまたは調理時間を選択するために使用される。



選択項目を変えるためには、“Timer”つまみを回す。つまみを押し続けると、早くスクロールできる。



- = ステージが“OFF”に設定されている。
- Inf = 無限タイマー設定。
- CP = Core Temp Probe (オプション)。

調理時間 = 1分から180分まで設定可能。

- ・ 調理時間をセットすることによって、そのステージはオープン温度、タイマー、蒸気噴霧セッティングとファン・スピードによって制御される。

必要とする時間を選択するために“Timer”つまみを回す。

- ＋方向：調理時間増加（最大 180分）
- －方向：調理時間減少（最低 1分）

“P”ボタンを押すと調理時間が確定し、蒸気噴霧セッティングへ移る。

- ・ Core Temp Probe を設定することによって、

~~~~~ オプションのため省略 ~~~~~

- ・ 無限タイマー設定(“Inf”)をセットすることによって、オープンは最大999分までカウントする。無限タイマーオプション(“Inf”)が利用できるのは最後のステージのみとなる。このオプションがプログラムされた場合、以降の全てのステージは利用できない。

“P”ボタンを押すと“Inf”タイマー設定が確定し、蒸気噴霧セッティングへ移る。

# プログラミング

## 8. 蒸気噴霧オプションの設定 (H0~H5)

\*上部ディスプレイが点滅する\*

“Temp”つまみを回して、必要とされる蒸気噴霧オプションを選択する。

＋方向 : 蒸気増加  
－方向 : 蒸気減少

(蒸気噴霧のレベルについての詳細は、7ページの蒸気噴霧モードの記載を参照)

“P”ボタンを押すと、蒸気噴霧の設定を確定し、ファンスピードの設定に移る。

## 9. ファンスピードの設定 (LO~HI)

上部ディスプレイに **FAN** が表示される。

\*下部ディスプレイが点滅し、現在のファン設定が表示される\*

“Timer”つまみを回して、下部ディスプレイに表示されるファンオプションを選択する。

“P”ボタンを押すと、ファンスピードの設定を確定し、ステージ終了時のアラームの設定に移る。

**注意 :** マルチステージ調理が使用できない(オペレーターセッティングの“StG”パラメーターに“no”が設定されている)場合は、“P”ボタンを押してファンスピードを確定した後、プログラムモードが終了します。

## 10. ステージ終了時のアラームの設定 ("ON-OFF")

上部ディスプレイに **ALR** が表示される。

\*下部ディスプレイが点滅して、現在のアラーム設定が表示される\*

“Timer”つまみを回して、下部ディスプレイに表示されるアラーム設定を選択する。

“ON” - ステージの完了時にアラームが鳴る。ユーザーのアクションがあるまでプログラムは中断する。  
特に入力がない場合はプログラムは1分後に自動的に再開する。

－ アラームを止めるためには、“Timer-Start/Stop”ボタンを押す。調理が再開され、次のステージへ進む。

または

－ アラームを止めるためには、オーブドアを開ける。ドアを閉め、“Timer-Start/Stop”ボタンを押すと調理が再開され、次のステージへ進む。

“OFF” - オープンはアラームを鳴らすことなく、継続して次の調理ステージへ進む。

**注意 :** プログラムの最後のステージに適用される設定に関係なく、プログラムがすべて終了したことを知らせるために、終了時のアラームは鳴るようになっています。

“P”ボタンを押すと、アラームの設定を確定する。すべてのパラメーターが設定されたことを示すアラームが鳴る。

ステージを新たに追加するときは、上記のステップ1からステップ10を繰り返す。

## 11. プログラムモードの終了

アラーム音が鳴るまで“P”ボタンを3秒間押し続けると、プログラムモードが終了する。

# コントローラー - オペレーターセッティング

## オペレーターセッティングの変更

オープンがスタンバイモードの状態で作成します。(電源が入っており、両方のディスプレイに何も表示されていない状態)

### 1. オペレーターセッティングモードの開始



“Steam”ボタンと“Timer-Start/Stop”ボタンを同時に3秒間長押しする。

上部ディスプレイに **PAS** が表示される。

下部ディスプレイに **000** が表示される。

### 2. パスワードの設定 (オペレーターパスワード : 123 )



“Timer”つまみを回して **123** を設定する。

“Fan Lo”ボタンを押して確定する。

上部ディスプレイに設定コードが表示される。例: **P\_rH**

下部ディスプレイに設定値が表示される。例: **185**

### 3. オペレーター設定の変更



“Timer”つまみを回して設定する項目を選択する。



“Fan Lo”ボタンを押して確定する。下部ディスプレイが点滅する。

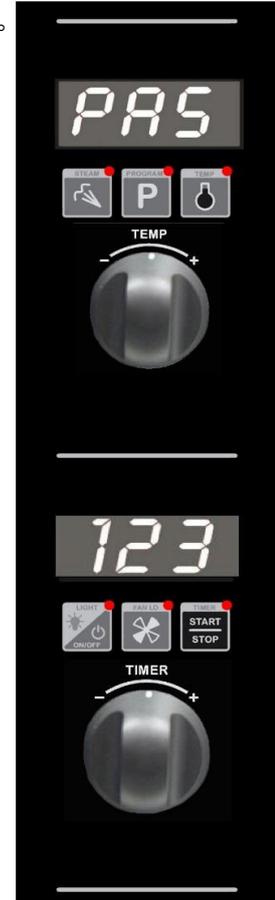
下部ディスプレイが点滅している間に、“Timer”つまみを回して値を設定する。

“Fan Lo”ボタンを押して確定する。下部ディスプレイの点滅が止まる。

### 3. オペレーターセッティングモードの終了



“On-Off/Light”ボタンを押すと、スタンバイモードへ戻る。



## オペレーターセッティング

| 設定コード       | 内容                                                                                                                               | 設定範囲        | 初期値   |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------|
| <b>P_rH</b> | オープン予熱温度 (Pre-Heat)                                                                                                              | 60°C~260°C  | 150°C |
| <b>L-0</b>  | 照明が自動的に消えるまでの時間 (Light Auto 'Off' Setting Time)<br>0 = “On/Off”ボタンで消灯<br>1 = 1分後に自動的に消灯<br>2 = 2分後に自動的に消灯 … 以下同様                 | 0分~60分      | 0     |
| <b>uol</b>  | アラームボリューム (Alarm Volume) — オペレーターの好みに応じて調整可能。                                                                                    | 0~10        | 5     |
| <b>P_rE</b> | プログラムモードの予熱温度 (Program Pre-Heating Condition)<br>— プログラムモードで設定している温度よりも高い予熱温度を設定できます。<br>— 工場出荷時の設定は “0” となっています。(プログラムでの設定値と同じ) | +30°Cまで     | 0     |
| <b>StG</b>  | マルチステージ機能 (Multi-Stage Enable)<br>— この設定は、複数のステージのプログラムを可能にします。工場出荷時は“YES”に設定されています。複数のステージを使用しないシンプルな使い方をする場合は“NO”に設定します。       | “YES”/ “NO” | “YES” |